

2011年度映画英語教育学会東日本支部総回資料

1. 2011年度の活動報告

2010年12月19日(日) 第一回支部総会

講演：「異文化コミュニケーションと英語教育におけるユーモアの効用～英語落語海外公演活動を通して」大島希巳江（文京学院大学）

発表：「会話速度から考えるリスニング力」新田晴彦（専修大学）

「英語が得意でない学生向けに豊かな異文化コミュニケーションを目指して～Toy Story3を中心に～」吉牟田聡美（帝京大学）

「Teaching Cinema English to a multi-level class employing reading and listening tasks」メイスみよ子（聖学院大学）

「夏休み課題の映画レビューに見る、大学生の嗜好と心理」

原田知子（武蔵野音楽大学）

「ディズニーで学ぶ高校英語」安田義弘（茨城県立江戸崎高校）

「映画における『穴構文』とその生産性」倉田 誠（京都外国語大学）

「映画『タイタニック』で教える語学と文化」藤枝義之（京都外国語大学）

2011年度例会・セミナー

1月30日「Reading Strategies——誘惑の戦略から読み解く“Gold Finger”と“The Raiders of the Lost Ark”」清水純子（慶応義塾大学）

「吹き替え版を利用した英語及び英語学学習」

吉田雅之（早稲田大学）

2月27日「映画を学習教材としてTOEICに挑む（実践報告）」

秋田県立大学 学生自主研究TOEIC英語研究会（秋田大学）

「映画英語とTOEIC」岡崎弘信（秋田大学）

新田晴彦（専修大学）

5月29日スプリング・セミナー「映画英語教育のためのコンピューター・スキルを学ぶ」

大井龍（Englett）

6月26日「映画を活用したスピーチの導入と実践—学習意欲を高める 高校1年生

Oral Communication—」佐藤みか子（桜美林中学高等学校）

「韓国教育放送公社EBS-eにおける内容重視の教授法を取り入れた番組分析」

カレイラ松崎順子（東京未来大学）

9月25日「映画の中の比喩～メトニミー（換喩）を中心に」

大月敦子（信州大学）

「英語の映画・テレビ番組に現れる否定疑問文に対する＜日本語的＞な応答」

渡邊信（麗澤大学）

10月23日「ジョセフ・コンラッド作『闇の奥』とF.コッポラ監督作品『地獄の黙示録』との関係～二つの作品の底に流れる共通の思想と、その描き方についての一考察～」

藤田久美子（白梅学園短期大学）

「「エイミー・フォスター」と映画「輝きの海」：異質性嫌悪」清水純子（慶応義塾大学）

2012年度の活動計画

第2回支部大会：2011年12月18日（日）

冬季例会：2012年2月26日（日）

春季例会：5月20日（日）

夏季例会：7月22日（日）

第3回支部大会：11月25日（日）